

町議会  
視察報告記  
八月のくらしだより  
野球大会だより  
狩高の使命に思う  
産業講座  
窓口だより

☆主な記事☆

# 広報 かりぶと

昭和37年  
8月号  
【第68号】  
発行所  
狩太町役場  
昭和37年8月10日発行

六六五四三二二



農業構造改善の先行投資か？

草地造成改良事業 宮田地区で

## ★町の日誌★

●今月は国民健康保険税  
第二期分の  
↓納期(八月二十五日)です↑

- |       |   |        |  |
|-------|---|--------|--|
| 7月 1日 | 参議院議員通常選挙執行   | 17~19日 | 後志管内町村職員固定資産評価事務研修会                                  |
| 3日    | 第5回狩太町議会(臨時議会)                                      | 18日    | 町議会総務常任委員会   |
| 6日    | 羊栄道路暗渠改良工事入札<br>(落札大規模建設)                           | 19~20日 | 招魂祭  |
| 〃     | 社会福祉協議会総会   | 22日    | 保護司会、後志支部町村巡回車来町<br>場内課長、係長会議                        |
| 8日    | 全後志定時制高校陸上競技大会<br>(公認グラウンド)                         | 23日    | 近代商店経営講演会(商工会)                                       |
| 9日    | ボーイスカウト育成委員会  | 25日    | 社会教育関係団体連絡会議<br>農業委員会総会                              |
| 10日   | 教育委員会   | 26日    | 各小中学校夏休みに入る  |
| 〃     | 農業近代化資金融資打合せ会                                       | 27日    | 第17回狩太町家畜品評会<br>全日本選抜軟式野球北海道大会参加<br>のため狩太協会チーム静内町に出発 |
| 11日   | 狩中排水改良工事入札<br>(落札大規模建設)                             | 29日    | 簡易水道利用組合総会   |
| 12日   | 後志管内郵便局為営業務研究会                                      | 30日    | 全道野球大会で優勝  |
| 13日   | 防犯協会総会、甜菜専門委員会、体<br>育協会役員会、狩中特別教室増築工<br>事入札(落札加賀谷組) | 31日    | 同上選手団帰町<br>第68回公衆衛生夏季大学(於狩中)                         |
| 17日   | 交通安全協会役員会   |        |  |

# 臨時議会

## 「青年の家」建設にふみきる

◆世代に生きる青年達に励しと  
◆憩いのハウス  
◆かつ青年の修練道場として  
◆山麓七ヶ町村が  
◆青年の家をつくる……

第五回町議会（臨時会）は七月三日議事堂に招集されたが、「羊蹄青年の家」（喜茂別町、京極町、留寿都村、真狩村、俱知安町、狩太町、蘭越町等の町村が話し合い、組合設立方式により、京極町に施設費千九百万円、鉄筋ブロック、収容人員五十人）の建物建築することに満場一致同意した。

この青年の家は明年四月に開設の予定だが、青年の家の特色はユースホステス（有益な簡易宿泊所）と違い独自の教育課程をもつて青年達を教育することである。一コースを十日間で四十時間とし、一般教養課程が必修コースで、ついで農業、水産、商業、家庭の四コースのうち、一つを選択して学ぶことになってお

## 農業委員会たより

### 〔視察報告記〕

「まがりかど」にきた農業をよりよき農業にするため七月九日から四日間わたって先進地の農業構造改善の状況を菅原副委員長外五名が視察し帰町しましたので簡単に報告します。

★七月九日 上士幌町  
全戸数二、三三九戸、農家六三二戸、耕地面積（田なし）畑六、七五九ヘクタール、一戸平均約一〇、五ヘクタール（主作物は豆類）三、七〇〇ヘクタール）で畜産を加味した混同経営の方式を採用し酪農家戸数三

〇八戸、乳牛一、四二〇頭（一戸平均四・六頭）五年前から目標を樹立し次のとおり目標が達成されていた  
1 豚の年間三百頭販売  
2 鶏二万羽飼育  
3 生活費は畜産収入でまかなえるようになった。  
しかし農家負債の解消には一番やんでいて共同経営などが真剣に考えられているが、今後の課題である（現在総額三億円一戸平均四三万円）。酪農者は例年三十戸を救えているが、他

り、こうした勉強を共同宿泊による民主的な生活訓練、スポーツや健全なレクリエーションと並行して運営されることになっている。

★また同日の議会で去る七月一日執行の参議院議員選挙の啓発費に対し国から三万余円の配分があったので追加更正予算がくまれた

の産業に転嫁後継のない場合等である。各施設では集乳関係、農協で集荷も脂肪検定も全部行い、価格の調整をとりつ、明治と雪印の両会社へ適切に販売しているのは珍しいケースである。

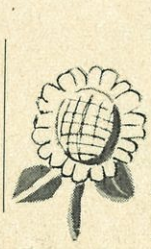
◆家畜管理施設 昭和三十三年新農村建設の指定地域となるや重点的に畜産振興の環境整備をとりあげ、農協が事業主体となり家畜管理所八棟を各地域に分散し建設し、大家畜の治療、中小家畜の薬浴槽、その他作業室が設けられている。

◆大規模草地開発事業 一地区三、〇七八ヘクタール（内国有林野四六二）この傾斜六十五度、利用頭数牛馬三百頭、将来は二千五百頭とし肉牛の放牧を主とする。放牧料現在月三万円、施設は牧道、電牧給水給塩施設（二十ヶ所）診療施設、授精施設、今後畜舎と事務所（乳牛千頭分）を建設計画、また草地の肥培管理および保護林の試験圃を通して放牧地の造成を図る。

◆綜合開拓計画 開拓者（一九五戸）は無水地帯に居住することが往々あるが、無水を解消するため綜合住宅の居住地区を選定し三、二〇三ヘクタールの綜合開拓計画が進められている。

★七月十一日静内町  
全戸数四、二九〇戸、農家戸数六九七戸、開拓一、二八戸、耕地面積七三二ヘクタール、畑一、八二四ヘクタール、草地五、八二四ヘクタール、馬一、八二七頭、牛一、一五〇頭、豚千頭、畜産王国として専ら家畜の飼養）とくに軽種馬の飼育が盛ん）に重点がおかれ太平洋から吹きたるきれいな空気を通して、たまに見受ける御殿のような住宅と雄大な牧場の線が調和して、遠くから見た当町は、美しかった。家畜の改良増産は盛だが畑作については見ることがなかつた。新冠牧場、伊藤牧場を見学した。

★七月十二日 早来町  
人口七千五百人、総戸数一、四九七戸、農家戸数六百戸、耕地面積、田五三二ヘクタール、畑二千二百ヘクタール、牧草地千二百ヘクタール、乳牛一、四四七頭（一戸平均四・二頭）この町では農業委員会が主体となり将来の農業構造改善の対策として、各団体に協力を要請し、下から地固めのため各部落懇談会を常時開き農民の声を聞きつ、その目標達成にかぎらない努力をしようとしていた。



## 米は政府へ売りましょう

昭和三十三年産米穀の集荷は事前売渡申込制によるものが決定されました。申込期限は七月十六日から八月三十一日まで、概算金は支米六〇〇円当り八〇〇円です。

保有米以外は残らず政府へ売りましょう。

狩太町 米穀売渡推進協議会 狩太町産米改良協会

## 公衆衛生夏季大学 盛大に開催される



七月三十一日、狩太中学校講堂で北海道衛生団体連合会主催により、四講師を招き後志管内の各受講希望者三百人余を一堂に集めて公衆衛生夏季大学が開催されたが、「かとは」のいない北海道建設」運動のためか、非常に熱心に聴講し、質疑応答を要約すると、つぎのとおりです。

われわれが健康で明朗な生活を築き上げるような条件を整えて行くためには、われわれの日常生活を通じて家庭を地域社会を、ひいては国全体の生活環境を清潔に、健康的なものにし、生活能率の増進と勤労意欲の向上を図ることが必要であり、そのためには、すべての人の正しい理解と積極的な協力が基盤となるから総合的な地区組織活動の推進をもとにお互いに環境衛生思想の向上を図るとともに、清潔、か、はえ、ねずみ等の効率的な駆除の実践活動を地域

くると、町ぐるみで行わなければならない。「蚊と疾病」蚊の媒介する病気には、マラリア、日本脳炎、ライラリア、黄熱などが知られている。「はえと疾病」はえは、汚物、食品とびおぼえ、赤痢、チフスなどの消化器系伝染病原菌を媒介するほか小児マヒのウィルスを媒介する。「ねずみと疾病」ねずみの媒介する病気には、鼠熱、

ペスト、発疹熱、ツイル病、恙虫病および咬症があります。かつてインドでペストのたぬき国民の三分の二が死亡したことがある。以上のような疾病がありますが、その発生を未然に防止するためには、ばい菌の運搬者である動物を退治することです。そのためにも多くの薬品がありますが、その効果的使用法をお互いに話し合つて、

なお一層の工夫実行をお願いしております。これらの対策として後志管内で、たぬきの狩太町衛生組合連合会（会長佐藤初一氏）単位組合は各駐在区が地域組織化し昭和二十九年から活動し、直接皆さんの日常生活ととも、環境衛生に努力しております。未加入の駐在区は早く加入され、町ぐるみできれいな環境をつくりましょう。

★朝早く起きて、新鮮な空気にふれることができるのは、三文の得どころではありません。とくに朝露をふんで歩くことはなんともいえない味わいといえます。朝おそく、夜おそいという生活をしている人は、夏の間の何日かでも早起きしてみてもどうでしょう。思ひもかけぬ田圃の風情や、小鳥がむれになつて飛びかよう姿を見つたり、気分をさわやかにすることができま

★暑い暑いと悲鳴をあげてるものがこの月、トウモロコシが食べられるようになります。秋風が吹き初めま

日本は温帯にあつて、南北に長くのびている国なので、ひと口に夏だといつても、地方で暑さが違います。そこで、夏休みも農繁期とにらみ合せて、多少違つては今年ですが、一般的には夏休みが終るころになつ

★暑い暑いと悲鳴をあげてるものがこの月、トウモロコシが食べられるようになります。秋風が吹き初めま

日本は温帯にあつて、南北に長くのびている国なので、ひと口に夏だといつても、地方で暑さが違います。そこで、夏休みも農繁期とにらみ合せて、多少違つては今年ですが、一般的には夏休みが終るころになつ

★この頃カボチャはあまり好かれないようですが、変つた料理法を紹介しましょう。カボチャをミカズキ型に切つて、塩ゆでにして、バターをつけて食べます。簡単に栄養がありますから、一般向きで、とくにこどもむきのオヤツにもなります。★梅ぼしを毎日ひとつずつ食べると、目がよくなる

★この頃カボチャはあまり好かれないようですが、変つた料理法を紹介しましょう。カボチャをミカズキ型に切つて、塩ゆでにして、バターをつけて食べます。簡単に栄養がありますから、一般向きで、とくにこどもむきのオヤツにもなります。★梅ぼしを毎日ひとつずつ食べると、目がよくなる

★台風にそなえて、ロケットやマッチ、懐中電灯は、いつでもおきましよう。屋根や戸など、いたんでるところは早目に手入れをし、天気予報に注意することです。もつとも、予報はあくまで予報で、台風はコースが変わることがありますから、「無駄になつて辛い」と思うくらいに気持で、あれこれと準備することです。

自分の家だけでなく、近所の人々とも相談して、共同の対象をたてると、被害を最少限にすることができま



す。心強いものです。

# 軟式野球北海道 大会に優勝する ★狩太協会チーム の栄冠



優勝の選手団歓迎パレード

七月二十七日より静内町において開催された第六回全日本選抜軟式野球大会に出場した狩太チームは輝かしい全道優勝を挙げて三十一日全道大会で優勝するまでの経過を申し上げます。六月十五日当町で開催した後志予選大会において「寿都協会、岩内スターズ」を破り後志代表となり、続く道南ブロック予選大会には函館代表山一食品を5対1で破り、全道大会の出場権を得た。この後全道大会の出場のために町内各々様より溢るばかりの応援と多額の御寄附を頂き道大会に出場いたしましたわけでありました。

の深い御理解と非常な御支援の賜物と選手一同心より感謝いたします。北海道大会で優勝するまでの経過を申し上げます。六月十五日当町で開催した後志予選大会において「寿都協会、岩内スターズ」を破り後志代表となり、続く道南ブロック予選大会には函館代表山一食品を5対1で破り、全道大会の出場権を得た。この後全道大会の出場のために町内各々様より溢るばかりの応援と多額の御寄附を頂き道大会に出場いたしましたわけでありました。

全道大会では一回戦、枝幸町役場と2対2日没引分けの後、再試合では7対0で破り、準決勝では小樽製菓を3対1で破り、決勝に進み、北炭幌内を1対0、藤沢選手の大大会第一号ホームランによって、貴重な一点をあげて遂に優勝した。全道大会の出場権を得たわけでありました。全道大会で優勝し、静内町に於ては雨の中にも拘らず、盛大な歓迎をうけ選手一同感激を新たにしたわけでありました。

全道大会は、九月二日より三日間、九州宮崎県日南市において開催されます。選手一同は日々練習に練習を重ね、町民皆様の御期待にそうよう努力する覚悟しております。

町民各位の一層の御指導と御支援を重ねてお願い申し上げます。

## ◎貿易の自由化とは◎

昭和三十五年十月、東京においてガット（貿易と関税に関する一般協定）の締結が要求され、日本が諸外国から要求されたことは、二、輸入品目指定を撤廃すること、三、輸入国差別を撤廃すること、四、ダンピング的操作は止めること、等であることを説明します。と諸外国の関税率はその品目にもよりますが二〇〜三〇%位で日本では三五〜五〇%の高率です。品目では日本の産業実情から見て原料輸入が大半で製品はほんのわずかです。輸入対象国も今までの行き掛り上アメリカが大半を占め自由諸国に限られ共産圏とは殆ど取引が無かつた。日本は市場開拓のためソシヤルダンピングで有名ですが、その様な振舞いの見えることをイギリスが強調しました。

この様な要求をした諸外国の理由として「日本は世界最高の経済発展を遂げ、成長率を示している現状で、この様な保護政策の必要を認められない。日本が数回に亘る勧告にも拘わらず尚態度を改めないのならば、これに対処する方法を考慮

しなければならぬ」と強く追求されたと言われます。時の外相、藤山愛一郎氏は次の懇請をされています。「日本の経済発展は確かに高率を示しておりますが経済構造の底が浅く特殊産業が国民生産の殆どを占めており、産業圏の大半を占める中小企業の経済安定には尚時間を必要とします。要する事はすべて、ごもつと申す訳には参りません。斯様な処置に出れば漸く軌道に乗つた日本経済は大混乱を招くことと断言させていただきます。四ヶ年三十八年度を以つて完全自由化をお約束致します。ただ輸入国については国内政治事情もありませんので此処では確かなお約束は出来兼ねます。要約しますとだいたい以上の様になります。結果として明年度より、輸入品目の自由化、関税率の引下げ（三〇%前後）により安いものが何でも輸入されると考えて良いと思えます。貿易の意図は人類の生活文化を向上させることに目的がありますから安くて良質のものであれば国内品消費に限ったことはありません。貿易商事は国民が要求する利益をどん／＼輸入する結果となれば、国家の保護だけに頼つての産業は公営にしません。此処に産業の体質改善、構造改善が要求されるゆえんで、昨年産業界で過剰投資が騒がれたのは全て構造改善を行ない、国際的競争に立遅れない為だつたのです。これは一つの例ですがドイツの国民車ホルクスワゲンが日本貨幣で三千万円内外で取引され、四十五万円で購入出来、四十五万円で購入出来、四十五万円で取引されて自動車業界はトヨタのバブリカ四十万円、三菱のコルト四十三万円と言うように生産体制を確立している訳です。一方農業だけが何か漠然とバスターポンド三百円、米一俵三千円、砂糖百匁三十五円と言う時がそう遠くなく来ると思っています。国際農業人として生産に従事する心構えは現状の生産原価を半分に軽減することでありましょう。

## 智識の泉



以上

## 8月の

### 安全交通だより

夏の夕方、サソウとオートバイを飛ばす人の姿が多くなりました。しかし調子にのつてスピードを出しすぎると、とんでもない事故を起こすことがあります。物理学的にもエンヂンのスピードのほかに非常な加速度がついているので、坂道や曲り角で突然トラック等や、人がきたら、と思うとまったくゾツとします。

オートバイばかりでなく軽自動車もふえたため簡単に運転できる安易さからか、非常に事故が多くなつております。

あちらこちらに事故の多い昨今です。夏の暑さから夜には精神的に解放感もよいてすが、運転には良く注意し、特に保護の必要とされる幼児などを、お持ちの方は充分注意し、人は右側通行、車（自転車、馬車を含む）は左側通行を守り、せめて自分で防げる事故はあこさぬようにしましょう。

### 夏に多い交通事故

幼児の保護者、歩行者、

運転者は、走る凶器から人命を守る。

夏の夕方、サソウとオートバイを飛ばす人の姿が多くなりました。しかし調子にのつてスピードを出しすぎると、とんでもない事故を起こすことがあります。物理学的にもエンヂンのスピードのほかに非常な加速度がついているので、坂道や曲り角で突然トラック等や、人がきたら、と思うとまったくゾツとします。

オートバイばかりでなく軽自動車もふえたため簡単に運転できる安易さからか、非常に事故が多くなつております。

あちらこちらに事故の多い昨今です。夏の暑さから夜には精神的に解放感もよいてすが、運転には良く注意し、特に保護の必要とされる幼児などを、お持ちの方は充分注意し、人は右側通行、車（自転車、馬車を含む）は左側通行を守り、せめて自分で防げる事故はあこさぬようにしましょう。

## 町税務課第二係から固定資産評価実施の今後の日程

計画をお知らせします。

●固定資産評価実施日程予定表

組合名	戸数	日数	日	程
別大	25	3	8月1~3	
里見	27	3	8月6~8	
川崎	21	3	8月9~11	
富川	28	3	8月16~18	
宮田	35	3	8月20~22	
小井	38	4	8月23~28	8月25~26中止
花井	32	3	8月29~31	
黒川	50	5	9月3~7	
福井	38	4	9月10~13	
相馬	33	3	9月14~17	9月16日中止
西富	18	2	9月20~21	
五十	21	2	9月24~25	
昆布	31	3	9月26~28	
桂上	19	2	10月1~2	
尾川	14	2	10月3~4	
吉山	27	3	10月5~8	10月7日中止
藤山	30	3	10月9~11	
ニ山	27	3	10月12~15	10月14日中止
西山	30	3	10月16~18	
滝山	25	3	10月19~22	10月21日中止
東北	44	4	10月23~26	

さきに小中学校の教育課程が改訂になり、その基礎の上に一貫性をもたせ、更に現行の教育課程の精神を一層徹底し、時代に即応するために高等学校の教育課程が改訂され昭和三十八年度より実施される事になった。

近年と  
みは社会  
の進展は  
目覚まし  
く、世界は時間的に狭くな  
り、科学技術の進歩、発展  
は誠に顕著であり、ひいて  
は我々の衣食住を始め、生  
活の全分野に一大革新をも  
たらしつつある。

## 狩太高等学校の使命に思う

然し乍ら現在の農村には諸種の事情で、高校進学は

機会に恵まれない青少年が極めて多い。このことは今後、農業近代化を推進していくために、青年時代のより高い基礎教育を通じた農村に確保する事が基本的条件である事を思えば、真に憂慮される処である。

代の農業の推進力が、農村青少年の聡明なえい智と情熱に期待しなければならぬからであり、今後の農業後継者（協力者としての農村婦人含めて）は少くとも



狩太高等学校長 河原千夫

# 産業講座

## 第二次北海道総合開発

### 草地造成改良

草地の造成改良が、現在緊急に必要とされる理由の第一は、食糧消費構造の变化(とくに勤労者の所得増加による)に対応して、たん白食品供給源として畜産物(乳製品、食肉、食卵)の増加と穀類(炭水化物、米、澱粉等)消費の減少の傾向があげられる。

又、将来に対して需要の増加がみられ、しかも、消費者全般が容易に食べられること、貿易の自由化の世界市場と対立するためにも、低コストで増産されることが要求される。

そのためには、どうしても粗飼料基盤の拡大と経営の安定的発展が必要とされる草地(主として牧草地)の造成改良は、もつとも有力な手段であり、地力の維持増進を通じて耕種生産にも好影響をおよぼし、畜産の導入と草地の利用は、労働需要の面から、一般の耕種作物にくらべて季節的ピーク(みね)が少ないため、(例)有島地区の木島与松氏)農閑期の家族労力の消化と現金化に役立ち、また耕種経営の部を畜産にふりむけることによつて、労働ピークを緩和すること

草地の造成改良が、現在緊急に必要とされる理由の第一は、食糧消費構造の变化(とくに勤労者の所得増加による)に対応して、たん白食品供給源として畜産物(乳製品、食肉、食卵)の増加と穀類(炭水化物、米、澱粉等)消費の減少の傾向があげられる。

がでる。更に、牧草の栽培および収穫のピークが、稲作その他の耕種作物とくいちがっている点は有利である。

放牧により農繁期における家畜飼養労働を大幅に削減することは注意すべきである。

しかし家畜飼養とくに乳牛に対する投資の増加を行つた場合、その生産性の向上、耕種労働をふりかえる等をもめないときは、かえつて労働の日常生活が

### 窓口だより

#### 【総務課】

住所を変えたり、これから変えようとする方が、世帯または世帯員のなかにおりましたら早目に戸籍係の窓口で住民登録をしましょう。

★ことしは九月十五日現在で選挙権の資格調査と基本選挙人名簿の調製を行います。この名簿に記載される要件は次のとおりです。

①年令要件 昭和三十七年十二月二十日で年令満二十才に達する方

②住所要件 昭和三十七年九月十五日現在で引続き三ヶ月以上、狩太町に居住している方等であり、かつ、住居が、住民登録をなすまで継続し、かつ、未納の納期がきまつた。

★国民年金四、五、六月分の納期がきまつた。未納になつておられますと、恩典などの権利が受けられないことになり、未納の方の方はすぐ納めましょう。

#### 【税務課】

固定資産税の新しい評価制度による土地の一筆調査を五月十四日より行つておりますが、今まで元町、有島、羊蹄、近藤地区を終り

けるしい変動があるのは、養牛の選択、飼養技術などによつて個人技能あるいは運などによつて経営が左右されやすいことをしめしているが、小頭数飼育にとまらざるまぬ、まぬかれがたは危険である。

耕種栽培では、設計にも実績診断にも非常な上手な経営者が多く、第二次北海道総合開発計画で選択された畜産、とくに飼料設計とその診断については極く少数の経営者のみが行つていることが、畜産所得を低くしている基本的課題でなされています。

さらに立派な畜舎への設備投資の問題または牛の空

胎問題および畜産物の価格問題を先に考える経営者が多いが、これらのことを三角形の斜辺とたとえるならその底辺をなすものは経営者の努力実行の果実であり、とりもなおさず、その頂点である正当な労働報酬が得られる近道(自立経営より共同経営に移行されている実績も草地利用による畜産に多い)への先行投資でないでしょうか。

本町でも草地造成改良事業は昭和三十一年度から実施し約五〇haが立派な草地となりつつあるが、辺地、丘陵地帯で土地条件で所得の伸びの期待できない方々

★同日にグラス(草)サイレージの品質判定研修会も行われます。

★農作物の収穫期を間近かに控えましたので、八月二十八日に推進機構指導部が開催されます。

★牧草の二番刈りの月ですから、草丈に関係なく、出穂前に刈取り、その後追肥をしましょう。

★牛の結核検査、ブルセラ病検査が九月二日から十日間行われますが出生や移動のあつた方は早目に届出をお願いします。

#### 【土木課】

諸行事計画を次のように予定しております。

★簡易水道の水源池の工事、十月末完成の予定で、

人畜力で荒地を開拓される方、または、草地造成改良は、どんなことか知らない方達は、八月のお盆休みでも利用して、そのグループで町内を指導する案内により車で視察するの案など、新しい農業基盤を拡大し、さらにおすすすめ、新しい北海道づくり郷土づくりの発展ではないでしょうか。

× × × × × × × ×

八月月上旬から着工しましたにぐり水の心配も今しばらくです。ごしんぼう下さい。

★八月月上旬小花井地区砕石工事着工。災害発生現地調査。中旬十六号橋(小花井)架換工事着工。下旬災害復旧事業現地査定。九月上旬土木常任委員会開催。昭和三十八年度土木工事移動相談開設、災害復旧工事着工。

#### 【教育委員会】

★夏季青年学級教養講座が八月二十八日後志地方教育局前田社会教育主事を招き狩高で開催します。

★八月十七日教育委員会開催の予定。

★全日本選抜軟式野球大会参加のため狩太協会チム選手団が八月二十九日出発します。多数見送られよう。望んでおります。

